

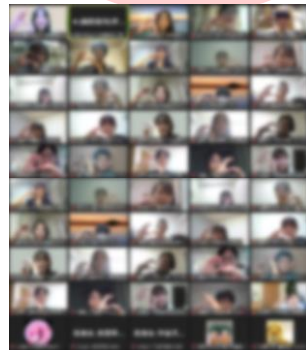
関西北陸ブロック 社会的課題交流会(シャカアカ#2)

概要

日程：2023年8月22日(火) 18:00~21:00
 場所：ZOOM
 3月に開催された社会的課題交流会(通称シャカアカ)の第2回がオンラインにて開催されました。

参加者

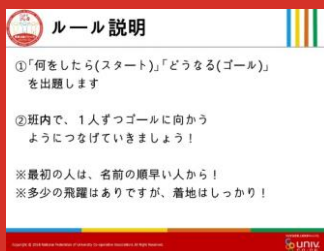
富山大(1)、富県大(1)、奈良女(7)、龍谷大(1)、京教大(1)、滋県大(1)、近畿大(6)、阪南大(1)、和歌山(1)、神外大(1)、神高専(2)、関学大(1)、BK院生委員会(1)、コンシューマーズ京都(1)、BK職員(1)、学生事務局(7)
 計12会員34名



01 アイスブレイクからSDGsを考える

風が吹けば桶屋が儲かる・・・？

風が吹けば桶屋が儲かるとは、あることが原因となって、意外なところに影響が及ぶことの例えです。それを利用し、「終電時間の前倒し」から「海洋プラ削減」に上手くこじつけて繋げる、というようなゲームを行いました。例えばシャカアカに参加することのような自分の身近な行動が、SDGsの達成につながるかも！？ということに気づけるアイブレでした。



何気ないことが環境問題など様々なものに結びついていのだと実感する機会になりました。(奈良女3年)

02 プラスチック問題 家庭の食品ロス 避難所 を学ぶ

身近にある社会的課題

プラスチック問題の提起では、マイクロプラスチックやグリーンウォッシュ等を取り上げました。家庭の食品ロスの提起では、食品ロスの現状や今何ができるかをまとめました。避難所の提起では、避難所の実態やどのような物を自分で用意しておくべきか紹介しました。様々な課題を身近に感じることができる工夫がされていました。



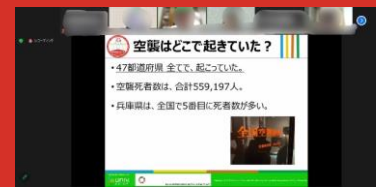
かなり日常で役に立ちそうな内容ばかりで面白かった。(推進委員メンバー)



03 身近な防災・減災 姫路空襲 舞鶴引揚 を学ぶ

自分にできることを考える

防災・減災テーマの身近な防災・減災では、今すぐできる防災の知識を紹介しました。非常食を実食し、その実情について調べました。また、国際・平和テーマでは8月上旬にフィールドワークを実施し、そこでの学びを発表しました。新たな学びも多く、自分自身の体験を言葉で伝えることができていました。



どの発表も考える機会の少ないテーマばかりだったので新しい考え方が得られたと思う(推進委員メンバー)

つながる元気、ときめきキャンパス。 UNIV. CO-OP

2 暑熱対策	3 すべての人に健康と福祉	4 質の高い教育をみんなに	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくしあひこころを
13 気候変動に具体的な対策を	15 陸と海の豊かさを守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	